

事務事業名		審査支払い事務		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業	
政策体系	政策名	018 自立した行政経営の確立		事業期間		予算科目	
	施策名	36 健全な財政運営の推進					
	基本事業名	02 効率的・効果的な財政運営					
根拠法令		地方自治法、地方自治法施行令、大船渡市財務規則等		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和27 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		会計 01 款 02 項 01 目 04 事業 03	
所属	部課名	会計課					
	課長名	今野 芳彦					
	係名	審査係	電話 27-3111				
	担当者	橋本 邦彦	内線 132				
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)	
・市各課等、水道事業所、気仙広域連合、一部事務組合から提出された支出命令票等の審査・確認を行う事務。 ・債権者への支払い事務。 主な業務は次の通り。 ①各課各係からの支出命令票の回付、②審査係による審査確認(条例や規則、予算に違反していないか、検収等がされているか等)、③誤りがあった場合には、各課各係へ差し戻し、④支払い処理(窓口受領、納付書による納付、口座による振り替えなど)。 ・事業費は、主に支払等送金手数料。						総投入量(千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標			
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) ・市の各課等、水道事業所、気仙広域連合、一部事務組合から提出された支出命令票等を審査し、指定された期日・方法で正当な債権者に支払った。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) ・前年度実績と同様 ② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ・支出命令票 ・支出命令票に記載する職員 ・債権者 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・関係法令に基づき、適正な予算の執行が確保されている。 ・正当な債権者に指定された期日、方法で正しく支払いをする。 ④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 限られた財源が計画的に執行されている。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 名称 単位 ア 審査件数 件 イ 支払件数 件 ウ ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 カ 支出命令票の件数 件数 キ 債権者数(延べ) 人 ク ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 サ 不適切な支出命令票の各課戻戻数 件 シ 債権者からの苦情、照会の数 件 ス 口座振替情報錯誤による更正件数 件		

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	2,114	2,575	2,957	3,053	2,500	2,500
		事業費計(A)	千円	2,114	2,575	2,957	3,053	2,500	2,500
		人件費	人	4	3	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	8,000	8,956	6,466	7,200	8,000	8,000
		人件費計(B)	千円	23,591	19,571	25,864	28,800	32,000	32,000
		トータルコスト(A)+(B)	千円	25,705	22,146	28,821	31,853	34,500	34,500
⑤活動指標	ア	件	164,090	91,658	88,298	91,400	90,000	90,000	
	イ	件	57,637	89,843	81,639	84,386	85,000	85,000	
	ウ								
⑥対象指標	カ	件数	57,637	71,316	75,819	74,632	70,000	70,000	
	キ	人	57,637	71,316	75,819	74,632	70,000	70,000	
	ク								
⑦成果指標	サ	件	5,400	5,900	5,050	5,200	5,000	5,000	
	シ	件	10	40	50	48	10	10	
	ス	件	406	462	321	345	400	400	

事務事業ID	0733	事務事業名	審査支払い事務
--------	------	-------	---------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和27年の市制施行時より、地方自治法に基づき審査支払い事務を行っている。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	東日本大震災に関する復興関連事業の増加などにより支出命令票の件数、支払い件数は増加している。また、事務事業評価の導入により、予算執行が事業単位に細分化されたために、更に件数が増加している。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	業者の資金繰り事情等により、指定の期日前に支払い要望があった場合は、柔軟に対応している。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒	支出命令票等を適切に審査することにより、正当な債権者に正しく支払いを行い、もって効率的で健全な財政運営の一助となっている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒	地方自治法第232条の4第2項(支出負担行為の確認)／大船渡市財務規則第63条(支出命令の審査)により行わなければならない。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒	対象は、大船渡市の各種会計、気仙広域連合、一部事務組合、水道事業会計等に係る支出命令票及び支出命令票を記載する職員、それに伴う正当な債権者であり、これらに対する適正な審査、正しく支出を行う意図も適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒	財務会計事務担当者研修を年1回実施するとともに、担当者毎に個別指導を随時行っているが、機会あるごとに指導の強化を図り、成果向上を目指す。債権者からの照会はあるが、苦情の数はほとんどない。口座振替情報は登録を行っているため、その更正は債権者のミスによるものが多い。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒	関係法令に基づく事務事業であり、廃止・休止は有り得ない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒	会計管理者の事務であり、庁内に類似事業はない。また、他の手段は考えられない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	事業費のほとんどが債権者への送金に係る手数料であり、公金の適正な取扱や債権者への利便性の向上の点から、必要な経費である。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	支出命令票の件数を減少させるとともに、支出基準等の簡便化を推進し、審査時間の短縮を図る。(旅費計算に使用する路程図を見直す等)
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒	本事業に受益者負担はない。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>適正に事務を行っているが、財務会計事務を行う職員への研修や帳票を減らす工夫などもう少し検討していく必要がある。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>①財務会計事務担当者研修を年1回実施し、更に各担当者毎に個別に指導しているが、あらゆる機会を通じて指導の強化を図り成果向上を目指す。</p> <p>②業務量を削減するためには、支出命令票の件数を減少させる必要がある。少額なリース料等を、毎月支払いから年1回払いにするよう各課へ依頼した。市内旅費等の見直し、光熱水費や電話料の支払方法の効率化などができれば、件数は減少させることができる。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	●			維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	●																				
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>光熱水費や電気料等の自動引落など支払方法のさらなる効率化を図るには、件数が多いえ予算科目も細分化していることから、現財務システムに連動した新たなシステムの構築が必要と考える。</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	会計課長	今野 芳彦
---------------	-------	------	-------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>		<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>限られた人員と時間の中で、大量の審査書類を正確で迅速に処理するためにも、関係職員の資質の向上と助勤体制による対応が必要である。また、審査時間短縮のために、各課会計事務担当職員の資質向上を図る必要がある。</p>																				
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>会計事務担当職員の研修会を継続して実施し、職員の資質・正確性の向上を図るとともに、事務の効率化を図るため、帳票類を削減するための手段、方策等を研究する。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○	●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○	●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------